

令和元年度事業計画

設立10周年を迎え、改めて本協議会の設立趣旨を再確認し、福祉人材養成と大学教育を巡るさまざまな課題に加盟大学が連携・協力して取り組み、福祉系大学に寄せられている社会的要請に応じていくよう、次の行動計画に基づき活動を行う。

1. 社会的発信力の向上

- 1) 厳しい学生募集環境や、福祉人材の育成・確保に関する課題、福祉職の地位向上に関する問題等の解決に向けて、会員校が一致して取り組むことができる事業を検討・実施する。【総務・企画委員会】
- 2) 本協議会の趣旨に賛同いただける会員校の拡大に、引き続き取り組む。
【総務・企画委員会】
- 3) ソーシャルワーカーの認知度及び地位向上の取り組みについて、関係団体・省庁等と連携して進める。【総務・企画委員会】
- 4) 創立10周年を記念して、福祉を学ぶことの価値と福祉職のイメージ向上を目指し、一般にも公開して講演会・シンポジウムを開催する。
(6月総会・1月総会と同時開催予定)

2. 各委員会の取り組みについて

引き続き下記の委員会を設置し、各課題解決に向けて取り組みを進める。会員校は、希望に基づき、各委員会に所属するものとする。各事業推進にあたっては、会員校間の連携強化につながり、全体で取り組むことの効果を追求し、進めていく。

◎令和元年度設置委員会

- ①総務・企画委員会
- ②研究活動・教育向上委員会
- ③就職委員会
- ④学生募集戦略検討委員会
- ⑤大規模災害対応委員会

1) 総務・企画委員会

- ・各委員会と連携し、取り組みの発信を強化していく。
- ・引き続き、学生募集戦略検討委員会と共催で、厳しい学生募集状況の改善に繋がる事業を推進する。

- ・研究活動・教育向上委員会と共催で、社会福祉士養成課程カリキュラム見直しの課題に取り組む。社会の変化及び高校生のニーズに応え、また、福祉系学部・学科の魅力向上に繋がるカリキュラム改革の推進について、研究・検討をすすめる。

2) 研究活動・教育向上委員会

- ・社会福祉士養成課程見直しに関する情報の収集、及び会員校への情報の提供を行い、会員校の意見をふまえて、必要に応じて意見提出を行う等関係機関と調整を図る。
(11月22日に勉強会開催予定)
- ・社会福祉国家試験の問題等内容にかかわって、会員校へのアンケートを実施し、問題の精度向上に資するため、必要に応じて意見提出等を行う。

3) 就職委員会

- ・昨年度に引き続き、就職担当者向けの情報交換会を開催し、就職支援に向けた情報共有、意見交換を行い、就職支援諸施策の充実を図る(11月～12月頃実施予定)。
情報交換会は、昨年度の就職委員会アンケートの結果を参考に、福祉系大学に共通する課題をテーマとし実施する(例：福祉の専門知識・資格を取得した学生の「福祉業界への就職離れ」を防ぐための取り組み等)。

4) 学生募集戦略検討委員会

- ・「平成30年度からの福経協学募共同事業計画」の取り組み2年目として、引き続き個々の大学の学生募集事業とも連携を図り、福祉系学部・学科の認知度向上、学募回復に繋げる事業として、特設サイト『全国で活躍するセンパイの想い』の充実に取り組む。また、Twitter広告を活用したWeb施策を実施する。
- ・勉強会を2回実施し(9月・3月予定)、事業効果の検証と次年度の実施計画を検討する。

5) 大規模災害対応委員会

- ・防災及び災害支援に関する地域貢献活動実態把握調査結果の発信
平成30年度に実施したアンケート調査(防災及び災害支援に関する地域貢献活動の実態把握)結果をもとに、会員校全体に情報を発信するためのシンポジウムを開催する。(1月総会と同時開催予定)
- ・被災経験のある会員校を対象とする災害対応に関する調査の実施
大規模災害時における会員校同士の相互連携・協力の在り方を検討するための基礎資料を得ることを目的として本調査を実施する。本調査は、社会福祉士養成の観点から、被災後の大学の対応(学生の安否確認、実習先の調整、補講対応等々)について調査する。調査対象校は広島国際大学を予定。

以上